

金属ハライドペロブスカイト型物質の 応用物理

Applied physics of metal halide perovskite-type materials

金属ハライドペロブスカイト型物質は、薄膜太陽電池だけではなく発光デバイスや光検出器など様々な機能デバイスへの応用が期待されています。しかしながら、この魅力的な物質の素性はきちんと理解されているとは言い難いのが現状です。既存の材料の枠に収まらず《どのように手を付けてよいのかわからない》金属ハライドペロブスカイト型物質について、本シンポジウムでは何がわかっていて何がわからないのかを、分野の壁を越えて率直に議論し、応用物理の立場からどのように取り組むべきなのかを考えましょう。

9月18日(火) 13:30~18:30 (予定)

招待講演 (講演題目は予定)

- **宮野 健次郎** (NIMS)
ペロブスカイト型ハロゲン化鉛: 避けて通りたい物質
- **山口 周** (東大)
ハライド系ペロブスカイトのイオン伝導性:
化学的安定性と新しい応用
- **金光 義彦** (京大)
金属ハライドペロブスカイトの不思議な光学応答
- **宮田 潔志** (九大)
ポーラロンモデルからみた鉛ハライドペロブスカイトの電子物性
- **宮寺 哲彦** (産総研)
有機鉛ペロブスカイトの結晶成長
- **松島 敏則** (九大)
金属ハライドペロブスカイトの光・電子デバイス応用

一般講演も受け付けています。積極的にご参加ください。

世話人: 近藤高志 (東大), 但馬敬介 (理研), 久保貴哉 (東大), 松下智紀 (東大)

